

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の名称

下新川地区の快適で安心な港づくり計画

### 2 地域再生計画の作成主体の名称

富山県

黒部市

### 3 地域再生計画の区域

魚津市及び黒部市の区域の一部(魚津港及び石田漁港)

### 4 地域再生計画の目標

本計画に挙げる魚津市及び黒部市は、富山県東部の下新川地区の西側に位置する地域である。

魚津市は、下新川地区の行政・経済・文化の中核都市としての役割を担っており、また、その名が示すとおり漁業が盛んな地域で、約 400 年以前から海運が開かれ、主に生活物資の流通及び漁業振興の拠点として栄えてきた。魚津港では、平成 16 年には、全国的にもトップクラスの高度衛生設備を持つ荷さばき施設や、観光と特産品販売の拠点施設「海の駅しんきろう」がオープンするなど、水産業だけでなく都市漁村交流も推進しているところである。

黒部市は、下新川地区最大の工業都市であり、今後、北陸新幹線の新駅も設置されることから、産業、交通の拠点都市としての発展が期待される場所である。また、古くから漁業の盛んな地域でもあり、石田地区においては、江戸時代から漁業が営まれていたが、根拠地となる漁港がなかったため、漁業の発展が阻害されていた。地元の強い要望から、昭和 59 年に漁港の指定を受け、漁港整備事業に着手し、平成 3 年 6 月に石田漁港が開港した。また、昭和 62 年に、漁業と海洋性レクリエーションとの調和ある発展を目指す漁港利用調整事業を全国で初めて導入し、平成 4 年 10 月に石田フィッシャリーナの供用を開始した。さらに、平成 6 年には、漁港環境整備事業により釣り桟橋が整備され、現在、年間約 9 千人の利用客で賑わいを見せており、漁業振興及び地域活性の核となっている。

しかし、水産資源の減少や厳しい労働環境のため、若年就業者の漁業離れによる労働者の高齢化が進んでおり、漁業活力の低下が深刻な問題になってきている。これに加え、魚津港においては、高度衛生型荷さばき施設が供用されたにもかかわらず、既設の岸壁が荷さばき施設から離れているため、荷揚げした物資を陸送し、

荷さばき施設まで運ぶといった、経費や時間の無駄が発生し、港湾利用者に多大な負担が強いられている。

また、石田漁港では、これまで漁業とマリレジャーの調和ある活動ができるよう整備してきたが、釣り桟橋は腐蝕等が著しく、利用環境に支障が生じている。

さらに、魚津港は、富山県地域防災計画において、魚津・黒部地区の災害時における救援物資や応急復旧資材等の海上輸送拠点施設に位置付けられており、全国的にも大規模地震に対する対策が進められているなか、当地区においても早急な整備が必要となっている。

このような、問題点を改善するため、港整備交付金を活用して魚津港及び石田漁港を整備し、「漁業の振興」、「災害に強い港づくり」、「都市漁村交流の促進」を目指す。また、魚津港及び石田漁港を会場として様々なイベントを実施し、交流人口の増加を図り、地域の活性化を目指す。

(目標1) 荷さばきの効率化

荷さばき時間の短縮(通常時) 約 15 分 約 5 分  
(荷さばきピーク時に魚津港に入れず約 3Km 先の物揚場施設から陸送し、荷さばきを行う場合の時間短縮 約 30 分 約 5 分)

(目標2) 富山県地域防災対策の強化

災害時における救援物資及び応急復旧資材等の安定供給

(目標3) 都市漁村交流人口の増加

魚津港と石田漁港への来場者数  
年間 119000 人 (H17) 年間 125000 人 (H22)

5 目標を達成するために行う事業

5 - 1 全体の概要

魚津港では係留施設を整備することにより、荷さばきに係る時間、コストを低減することで漁業活動の活性化を図る。また、耐震岸壁及び臨港道路を整備することにより、災害時における安定的な物資輸送の確保を図る。加えて、石田漁港では、釣り桟橋を整備することにより、釣り客等の都市漁村交流人口の増加を図る。

これらの整備と各地域でのイベント等の取り組みをあわせて、魚津市と黒部市の「漁業の振興」、「災害に強い港づくり」、「都市漁村交流の促進」を目指し、下新川地区の活性化を図る。

## 5 - 2 法第 4 章の特別の措置を適用して行う事業

### 港整備交付金を活用する事業

#### 〔施設の概要と事業主体〕

- ・港湾施設(魚津港) 富山県
- ・漁港施設(石田漁港) 黒部市

#### 〔整備量〕

- ・港湾施設・・・岸壁、物揚場、泊地、航路、道路
- ・漁港施設・・・釣り桟橋

#### 〔事業期間〕

- ・港湾施設 平成18年度～平成22年度
- ・漁港施設 平成20年度

#### 〔事業費〕

- ・総事業費 435,000 千円
- 港湾施設 380,000 千円(うち交付金 152,000 千円)
- 漁港施設 55,000 千円(うち交付金 27,500 千円)

## 5 - 3 その他の事業

魚津港には、物販・飲食施設があり、石田漁港横には石田浜海水浴場がある。その施設を用いて地域で開催するイベントと連携し、「港とのふれあい」、「地元産業・特産品の情報発信」をすることで、地域の活性化を目指す。

#### じゃんといい魚津祭り

・8月7・8・9日の3日間にわたり市内一円にて盛大に開催される魚津市最大のイベントある。その一つである花火大会は魚津港沖からの台船により打ち上げられ、魚津港は絶好の鑑賞ポイントとして開放されている。

#### 夕日のページェント

・海に沈む夕日を題材としたイベントである。夕焼けに染まる富山湾、北アルプスを展望。また、ステージではジャズ、ロック、フォークなど多彩なバンド演奏が楽しめる。

#### 魚津産業フェア

・魚津市内の商工業・農林水産業者が一同に集い生鮮産品や自社商品・製品・サービスをPRする魚津市最大の産業フェアである。魚津港では魚津が誇る新鮮な鮮魚、塩干物の販売や魚介類をその場でいただける海鮮鍋や

浜焼きコーナーも設置。また、屋外では消防ハシゴ車の試乗体験、ミニSL蒸気機関車の運行、親子ボートクルージング体験乗船会も行っている。

石田浜マリンフェスタ

・手作りボートレースをはじめ、浜バーベキューやヨット、クルーザー乗船体験、マリンスポーツ体験などが行われる。特設ステージでは地元アマチュアバンドによる演奏を楽しめ、さらには花火大会も行われる。

## 6 計画期間

平成18年度～平成22年度

## 7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

4に示す地域再生計画の目標については、県、市において、計画終了後に目標の達成状況を調査し、評価・公表する。

また、必要に応じて事業の見直しを図るため、県を中心に市・関係機関等との話し合いの場を設け、施設の整備状況について評価・検討を行う。

## 8 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

該当なし